

素案



よなごし けいかく かしょう
米子市こども計画（仮称）

「よなごっこ未来計画」



～みんなでつくるこどもまんなか社会～
しゃかい



ばん
こども版



れいわ ねん がつ
令和7年3月

よなごし
米子市

1 よなごっこ未来計画について

● 計画を作る目的

- これからの未来を作るすべてのこどもや若い人たちが、自分の権利を大切にされて、幸せに過ごせるようにすることが大切です。
- そのためには、こどもの親だけでなく市役所や関係する人たち、地域の大人たちなど、みんなが協力して、こどもたちのためにいい取組をしていくことが必要です。
- 今まで行ってきたこどもたちのための取組をもっとより良くして、みんなでこどもや若い人たちの成長や自立を応援していくためにこの計画を作りました。

● 計画の対象

こどもや若い人たちをみんなで応援するため、計画の対象は『こども、若い人たち、妊娠中や出産後のお母さん、子育てをしている人たちと、これらの人たちをサポートするすべての人たち』を対象としています。



2 よなごっこ未来計画が”大切にしたいこと”と”進めるときのポイント”

大切に
したいこと

こどもを^う生んで^{そだ}育てることに^{きぼう}希望を持つことができ、
こどもや若い人たちが^{わか}心^{ひと}が^{こころ}豊かに^{ゆた}に、
のびのびと^{せいちょう}成長・^{じりつ}自立できるまち、よなご

よなごっこ未来計画は、すべてのこどもや若い人たちが、これからもずっと^{しあわ}幸せに^く暮らせるような「こどもまんなか社会」をつくることを^{めざ}目指します。

● よなごっこ未来計画を進めるときのポイント

【ポイント①】

こどもや若い人たちが^{せいちょう}成長し、^{じりつ}自立できるように、^{とぎ}途切れることなくサポートする。

【ポイント②】

子育てをしている人が^{きぼう}希望を持ってこどもを^う生み、^{そだ}育てられるような^{かんきょう}環境^{つく}を作る。

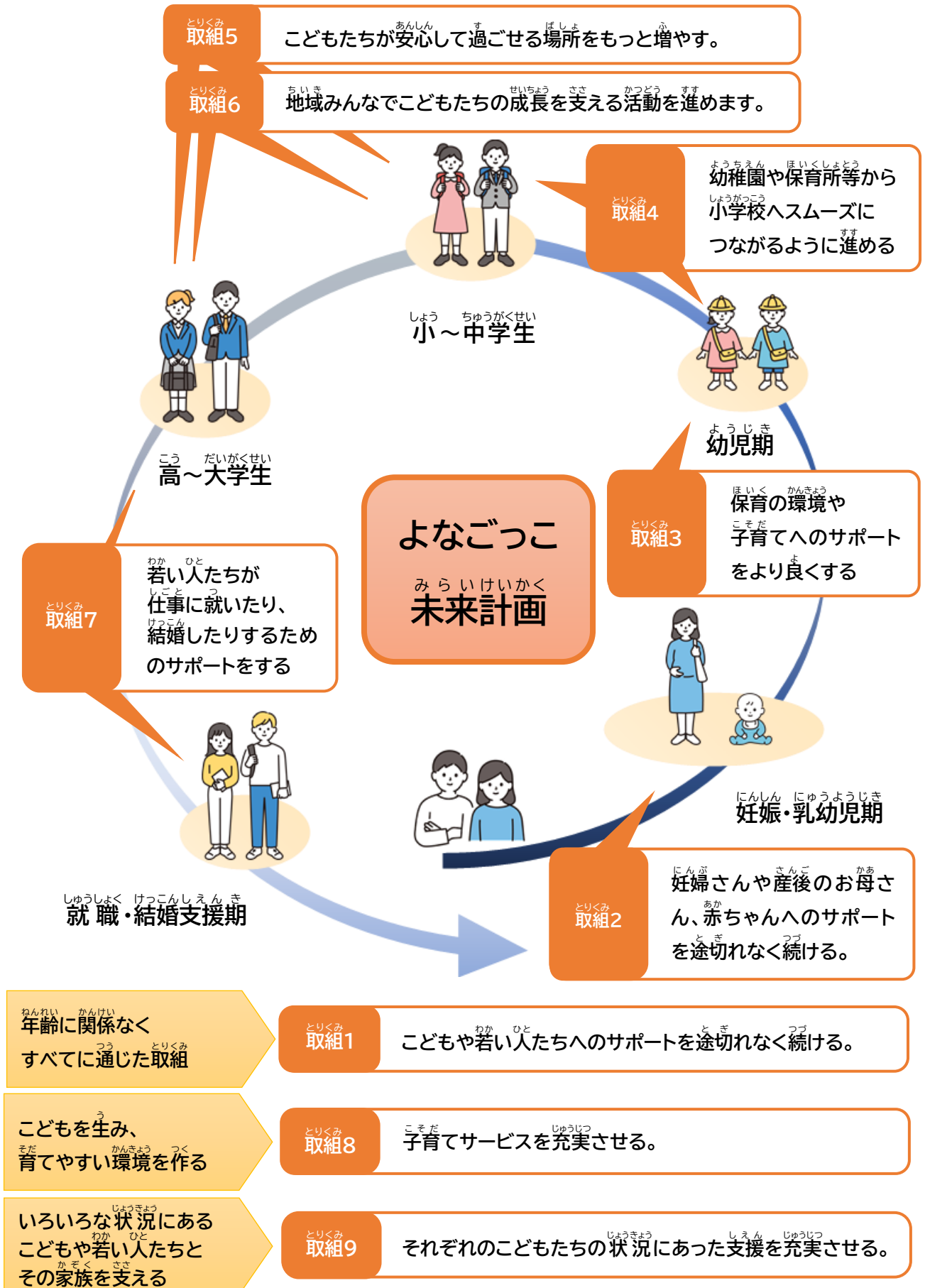
【ポイント③】

いろいろな^{じょうきょう}状況にあるこどもや若い人、その^{かぞく}家族への^{しえん}支援をもっと^{じゅうじつ}充実させる。



3 よなごっこ未来計画で取り組む内容

米子市では、次の9つの取組に特に力を入れて取り組みます。



たいせつ とりぐみ 大切な取組	とりぐみ ないよう 取組の内容	やくだ じょうほう れい 役立つ情報の例
【取組1】 こどもや若い人たちの サポートを途切れなく つづける	- もっと相談できる場所や、助けが受けられる仕組みを作ります。 - みんなの意見を聞いて、それを活かす方法を考えます。	よなごっこポータル 
【取組2】 妊婦さんや産後のお母さん、赤ちゃんへのサポートを 途切れなくつづける	- 妊娠中や赤ちゃんに関する相談や、サポートを充実させます。 - 家庭訪問などで、赤ちゃんや小さなこどもの健康チェックをもっと充実させます。	すくすくよなごっこ 
【取組3】 保育の環境や子育てへの サポートをより良くする	- 保育士への研修の充実や、公立の保育所を統合したり建て替えたりして、保育の環境や子育てサポートを充実させます。 - 医療的ケアが必要なこどもや障がいのあるこどもを受け入れる体制を整えます。	よなご子育てサポートブック 
【取組4】 幼稚園や保育所等から 小学校へスムーズに つながるように進める	- 幼稚園や保育所と小学校がうまくつながるため、オープンスクール(学校公開)を開催します。 1年生アドバイザー※が、幼稚園や保育所などから小学校へうまくつながるようアドバイスやサポートを行います。	入学前後の取組 
【取組5】 こどもたちが安心して過ご せる場所をもっと増やす	- いろいろなこどもたちの居場所を増やすために、今ある施設などをうまく使っていきます。 - 米子市の児童文化センターをもっと使いやすくします。	市内の公園 
【取組6】 地域みんなでこどもたちの 成長を支える活動を進め る	- 米子市子ども会の活動をサポートします。 - 少年育成センターや少年指導委員の活動を進めていきます。	少年育成センター 
【取組7】 若い人たちが仕事に就いたり、 結婚したりするための サポートをする	- 企業の求人活動をサポートし、若い人たちの就職活動を支援します。 - 他の団体と協力して、就職や結婚支援に関する情報を広めます。	米子市経済戦略課 LINE公式アカウント 
【取組8】 子育てサービスを充実させ る	子育て支援センターや放課後児童クラブなど、様々な子育てサービスを利用したい人が利用できるように充実させます。	よなご子育てサポートブック 
【取組9】 それぞれのこどもたちの 状況にあった支援を充実 させる	- 医療機関と連携しながら、健診などでこどもの特性を早期に把握できるようにしていきます。 - 児童発達支援センターあかしやを中心に、障がいのあるこどもをサポートします。 - ひとり親世帯などへ学習支援を行ったり、こども食堂が広まるように活動を支援します。	相談窓口 

※「1年生アドバイザー」は、小学校に入ったばかりのときに、みんなが楽しく過ごせるように助けてくれる人です。入学前のサポートが、入学後も続くように手伝ったり、クラスや学校が過ごしやすくなるようにアドバイスをくれます

4 よなごっこ未来計画の進め方

- これから作っていくよなごっこ未来計画は、こどもや若者、みんなが主役の計画です。
- 米子市のこども・子育て支援は、たくさんの地域の大人やボランティア、会社や事業所の人たちによって支えられています。
- こども、若い人たち、子育てに関わる全ての人の声を聴きながら、関係する人たちと協力して、計画を進めていきます。皆さんの声をぜひ聴かせてください。

よなごっこ未来計画へのパブリックコメント

みんなの意見を募集しています。

1 受付期間 令和7年2月3日（月）～令和7年3月4日（火）

2 意見の提出の仕方

●スマートフォンから送る場合

右のコードをスマートフォンで読み込み、意見を書いて送ってください。→



●紙に書いて提出する場合（紙はどんなものでもOKです。）

（方法1）こども政策課（ふれあいの里1階）窓口へ持って行く。

（方法2）〒683-0811 米子市 錦町 1-139-3 米子市こども政策課に郵便で送る。

（紙には、意見と一緒に、住所、名前、電話番号も書いてください。）

3 パブリックコメントの結果

みなさんからいただいた意見に対して個別には回答しませんが、米子市がどのようにプランに反映していくのか、ホームページに公表します。

計画の内容をもっと詳しく知りたい方はこちら→



お問合せ・ご意見の提出先

米子市こども総本部こども政策課
〒683-0811 米子市 錦町一丁目139番地3（ふれあいの里1階）
電話：0859-23-5178 FAX：0859-23-5137
電子メール：kodomo-seisaku@city.yonago.lg.jp